※令和４年度以降入学生用

学校番号	４０５

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校「精選　古典探究」　（大修館）						
副教材等	「新訂　総合国語便覧」　（第一学習社） 「三訂版　学習のポイントが見えるよむナビ古典基礎編１」（いいずな書店） 「古文読解のための　標準古典文法」（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

音読を重視します。
古文・漢文のリズムを体得しましょう。有名な古文・漢文の作品を味わい、古典作品を好きになりましょう。現代にも残ることわざ、故事成語、文学事蹟に過去と現代繋がりを感得しましょう。説話・随筆・物語・紀行・日記など様々なジャンルの教材を学習します。正しく内容を理解できるよう、語彙力や文法の知識をしっかりと身につけましょう。

２　学習の到達目標

・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国 の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，古典など を通した先人のものの見方，感じ方，考え方との関わりの中で伝え合う力を高め， 自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社 会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	「読むこと」の領域において生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、古典に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	説話 ［教材］宇治拾遺物語 「検非違使忠明のこと」	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などににについて理解している。 b[読]：文章の種類をふまえて、古典特有の表現に注意して内容を的確にとらえている。 c：説話文学に興味をもち、登場人物の言動などから多様な価値観を読み取ろうとしている。	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 振り返りシート
	故事・逸話 ［教材］「漱石枕流」「塞翁馬」	a：時間の経過による言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている。 b[読]：文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえている。 c：故事成語の意味を進んで調査するとともに、その由来となった話を読んで、わかった内容を説明しようとしている。	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 振り返りシート
	随筆 ［教材］枕草子 「中納言参りたまひて」	a：主に助動詞に関して、文語のきまりへの理解を深めている b[読]：書き手の考えや目的、意図をとらえて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 c：宮廷生活の中で語られる作者の感性と機知を理解しようとしている。	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 振り返りシート
	漢詩―近体詩 ［教材］「登岳陽楼」「哭晁卿衡」	a：漢詩の言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b[読]：漢詩の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえている。 c：近体詩について興味をもち、日本の言語文化に与えた影響について理解しようとしている。	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 振り返りシート
二学期	物語 ［教材］伊勢物語 「初冠」	a：歌物語という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉えている。 b[読]：作者の意図を捉えて内容を解釈し、構成や表現について評価している。 c：学習の見通しをもって歌物語を読み、和歌のよまれた事情が記述された歌物語の特徴について、理解を深めようとしている。	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 振り返りシート
	史伝―「史記」本紀 ［教材］ 「項王の最期（1）四面楚歌す」	a：史伝という文章の種類とその特徴について理解を深めている。 b[読]：追い詰められていく項王の心境を読み取り、人間の生き方についての考えを深めている。 c：積極的に史伝を読み、追い詰められていく項王の心境を捉えようとしている。	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 振り返りシート
	日記 ［教材］土佐日記 「羽根」	a：作品の成立背景や他作品との関係をふまえて、内容の解釈を深める。 b[読]：作品の成立背景や他作品との関係をふまえて、内容の解釈を深める。 c：・日記文学である『土佐日記』を心情描写に注意しながら読み、積極的に自分の考えを広げたり深めたりしようとしている。	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	文章 ［教材］「桃花源記（陶淵）」	a：我が国の文化と外国の文化との関係について理解を深めている。 b[読]：作品に表れる作者の社会観、自然観を読み取り、自己の感じ方や考え方を豊かにしている。 c：話にこめられた意味について、進んで説明しようとしている。	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 振り返りシート
三学期	和歌 ［教材］「万葉集」	a:和歌の修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b[読]：・我が国の文化の特質や、外国の文化との関係について理解を深めている。 c：歌の内容だけでなく、万葉仮名など、『万葉集』に独自の要素についても理解しようとしている。	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 振り返りシート
	小説 ［教材］「定伯売鬼」	a:中国の小説のジャンルとその歴史について理解している。 b[読]：物語の展開を正確に把握し、表現や構成の巧みさを理解している。 c：作品の成立した背景や受容の歴史を学び、日本文学への影響について調べようとしている。	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　　）時間

・読むこと　…　（　６５　）時間